

2024年12月9日

「2024年度（第42回）IT賞」において「IT賞（マネジメント領域）」を受賞！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、公益社団法人企業情報化協会（以下、IT協会）^{（注）}が主催する「2024年度（第42回）IT賞」において、3年連続で「IT賞（マネジメント領域）」を受賞しました。

当受賞は、「当社版ChatGPT『AIアシスタント』の利用拡大と個別業務への生成AI実装による業務効率化の実現」の取組みが評価されたものです。

当社はこれからも、デジタル技術の積極的な活用を通じて、人とデジタルが融合した「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現に向け取り組んでまいります。

（注）企業の情報化に関する調査研究および開発を行ない、その成果の普及並びに実施を促進することにより、わが国の社会・経済および産業の健全な発展に寄与することを目的とした協会

公式HP：<https://jiit.or.jp/awards/it/>

1. 「IT賞」の概要

「IT賞」は、我が国の産業界において、「ITを活用した経営革新」を行ない、優れた成果を上げたと認められる企業・団体に対し、IT協会から授与される表彰制度です。応募領域は6領域あり、マネジメント領域は業務効率化による大幅なコスト削減などの業績貢献に資する取組みを対象としています。



2. 評価された内容

当社は、業界に先駆けて明治安田版ChatGPT「AIアシスタント」を展開したほか、「コミュニケーションセンターの応対メモの作成」等3つの個別業務に生成AIを実装しました。

「AIアシスタント」の導入当初は利用率が伸び悩んだものの、活用ガイドブックの作成や勉強会・コンテストの開催に加え、簡単に精度の高いアウトプットの生成が可能なテンプレートを用意したほか、ファイルアップロード機能を追加する等の対応策を実施した結果、利用率が大きく増加しました。

個別業務への生成AI実装においても、各作業を一定程度自動化したほか、対応の均質化にも成功しています。生成AIの活用いち早く着手した点や、普及に向けた各種施策、マネジメントや風土改革への努力が、他の企業の参考になると評価されました。

以上

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

